

### 第3回 名古屋城脱出！隠密ロゲイニング大会 レース分析

大会に参加していただきました皆様、ありがとうございました。  
今回のコースの設定のねらいや、皆様の激戦の様子をすこし分析してみたいと思います。

ロゲイニングのスポットを設定する上で優先的に考えるのは、如何に各チームのルートをちりばめられるかということです。ルートがばらばらになるということは、それだけ作戦が複数考えられるということであり、作戦次第で勝負が決まるということになります。作戦の楽しさはロゲイニングの重要な要素のひとつです。とはいえ、スポットそのものはその大会のコンセプト、この大会では殿様の脱出ルートや協賛いただいたお店などでほぼ決まってくるので、配点をどうするかということになります。

今回は、昨年と比べると、全体に遠いスポットを減らし全体にコンパクトにしました。また、41号線より東側はスポット数が多く得点しやすいエリアのため、全体に西側の比重を高くしました。

#### 殿・姫隊のレース分析

殿姫隊では総合得点が上位3位までの3チームの作戦を比較してみました。3チームの成績は以下のとおりです。通過ポイント詳細、ルート図は添付PDFを参照ください。

殿・姫隊	総合1位（男女混合1位）	得点 3319点（63スポット）	走行距離 34.5km
殿・姫隊	総合2位（男子1位）	得点 3224点（55スポット）	走行距離 33.8km
殿・姫隊	総合3位（男子2位）	得点 3062点（54スポット）	走行距離 31.4km

走行距離というのは通過したスポットを直線でつないだ場合の総距離で、実際の走行距離はこれより長くなります。

まず、殿・姫隊で最も高得点だったチームのルートを見えます。

41号線より西側のスポットをほぼ総なめして、北へ向かい、庄内川を渡って86番庄内緑地を通過。庄内川より北側のスポットを西から東に向かって総なめし、再び庄内川を渡って41号線より東側のスポットを総なめしながら大曾根まで南下。それ以上は南下せず、名古屋城付近のスポットをこまめに通過してゴールしています。

次に、総合得点が2位だったチームのルートですが、基本的には1位チームと同様に通過しています。違いは41号線より西側で69番中切神社を通過していないことと、大曾根を過ぎたあとさらに南側のスポットを通過して、名古屋城付近のスポットには寄っていないことです。走行距離は1位が34.5km、2位が33.8kmで、そこまで大きな差はありません。名古屋城付近のスポットをこまめに取っているため通過スポット数は1位が63か所、2位が55か所で8か所多くなっています。

総合1位チームが大曾根の後に通過したスポットは、50-33-32-29-18-24-13-14-30-21-22-23-17-15-16-11-20-19で18スポット、合計407点。総合2位チームが大曾根後に通過したスポットは45-42-41-37-35-50-33-32-29-18で10スポット、合計362点でした。この差45点と、41号線より西側の69番を通過していないことで、ほぼ100点の差がついています。

総合3位のチームのルートは2位と似通っていますが、86番庄内緑地とその北の87番五町公園を通過しておらず、その合計173点分の差がついたようです。走行距離を勘案しながらのルート選択で、判断に迷われたのではないかと推定されます。

5時間かける殿・姫隊では、上位を狙うには高得点が並ぶ北側のスポットを落とさないことが必須ですが、比較的点数が低い名古屋城近辺の作戦もきわどい勝負では重要さを増すと考えられます。

## 忍隊のレース分析

忍隊では、総合1位のチームと、僅差で勝負が別れた女子1位、2位について分析してみました。3チームの成績は以下のとおりです。ルート図、通過ポイント詳細は添付PDFを参照ください。

忍隊 総合1位 (男子1位)	得点	2049点 (42 スポット)	走行距離	23.2km
忍隊 女子1位	得点	1306点 (25 スポット)	走行距離	14.9km
忍隊 女子2位	得点	1302点 (21 スポット) (減点-40点)	走行距離	16.4km

忍隊で最高得点だったチームのルートを見てみましょう。

まず、東側へスポットを通過しながら大曾根まで行き、北上。庄内川を渡って一番遠い90番、88番は通過せず、41号線周辺のスポットを通過しながら南下しています。制限時間3時間では庄内川より北側の高得点のポイントをすべて拾うことは困難と思いますので、走行距離を見ながらどこで折り返すか判断をしていたものと推定されます。走行距離23.2kmは3時間としては長く走力が得点力に寄与したものと思われる。

僅差の勝負となった忍隊・女子ですが、2位チームは、減点-40点があり、あと1分早くゴールできていたら逆転していました。女子1位チームのルートですが、スタート後、名古屋城付近の得点が低いスポットは通過せず、いきなり41号線沿いの46番まで行っています。その後、41号線に近い西側のスポットを通過し、庄内川は渡らず、41号線を渡って東側へ行き、大曾根まで南下したところの一気に24番市役所に飛びます。大曾根から市役所までは地下鉄1本で行けますので、もしかしたら地下鉄を利用されたのかもしれませんが。全体に近場のスポットは使わず、走力の範囲内で庄内川より南側のスポットをできるかぎり通過する作戦だったと推定されます。

一方、女子2位チームですが、41号線の西側のスポットを、近場も含めてこまめに通過しながら北上。庄内川を渡って86番庄内緑地、87番五町公園をはじめ北側の高得点スポットを通過し、83番楠支所を通過した後一気にゴールしています。楠支所からゴール近くの北区役所までは市バス1本でいけるため、もしかしたら市バスを利用したのかもしれませんが。ただ20分に1本しかなく時間が読みにくいという欠点がありますので、他のルートであったのかもしれませんが。全体に、時間が許す限り北側の高得点を狙い、最後は一気にゴールする作戦だったと推定されます。残念ながらゴール制限時間に間に合いませんでしたが、もし間に合えば逆転勝利でしたので、作戦としては決して悪くはなかったのではないのでしょうか？ひょっとすると勝負を分けたのは地下鉄とバスの差であったのかもしれませんが。もしそうであれば、市街地でのロゲイニングならではの「勝負の妙」と言えるでしょう。制限時間3時間である忍隊は、時間が短いだけにより作戦の成否が勝負に影響すると思います。

以上、レース分析をしました。ロゲイニングはレース中相手の動きを知ることができないため、自分たちの判断をどうすべきか悩めると思いますが、そこがまた面白いところではないでしょうか？

大会にご参加いただきありがとうございました。またの参加の折にはこのレース分析も作戦立案のご参考にしていただき、より楽しんでいただければと思います。

なお、ロゲイニングは得点を競うことが楽しさのひとつではありますが、それに限らず、町巡りを楽しんだり、あるいはスイーツを巡ったり、自分なりの目標を定めて参加するのも、また、楽しみ方のひとつであることを最後に付け加えさせていただきます。